

電池式電動サムターンシステム

LaresIA

お客様用

クイックガイド



このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を安全に正しく取り扱いいただくために、
この「クイックガイド」および「取扱説明書」をよく読んでください。
本書は、はじめてお使いになる際の基本的な操作を
取扱説明書より抜粋して掲載しています。

- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
- 本書の図が実際の製品と形状が異なる場合があります。

・ お困りの際や詳細な使い方は「取扱説明書」と併せて「LaresIA特設サイト」をご覧ください。



「LaresIA 特設サイト URL」

目次

1. 各部の名称と機能	1	5. 各機能の設定	16
LaresIA 電池式		便利な機能	16
電動サムターンシステムについて	1	6. 各権限 ID-Key と	
各部の名称	2	暗証番号の種類	17
2. 認証 Key の登録方法	4	各権限 ID-Key と暗証番号の種類	17
認証 Key を登録する前の準備	4	7. ID-Key と暗証番号の	
ID-Key の登録方法	4	登録（変更）・抹消	18
暗証番号の登録方法	5	ID-Key と暗証番号の	
AND 認証の登録方法	6	登録（変更）・抹消	18
登録操作を完了したら	7		
3. 入退室の操作方法	8		
室外側からの施錠 / 解錠	8		
室内側からの施錠 / 解錠	13		
4. 電池の消耗について	14		
電池交換お知らせ警告灯について	14		
電池の交換	14		
電池切れで施解錠			
できなくなったときは	15		

LaresIA 電池式電動サムターンシステムについて

電動サムターンシステムとはキーを差し込んで直接シリンダーを操作することなく、電氣的に施解錠させる事ができる錠前のシステムです。

本製品で電氣的に施解錠するには、ID-Key（非接触 IC カードなど）をかざす、およびテンキーで暗証番号入力を認証してシリンダーを動作させます。

■ リーダーシステムとは（ID-Key 認証）

電氣的にカードの ID 情報を読み取り、施解錠させる機能です。リーダーシステムは、一般的な鍵に比べて複製されにくく、紛失しても登録カードを変更することが可能です。また、スマートフォン※¹のアプリケーションソフトウェア「LaresIA ON」※²を併用することで、施解錠の履歴を確認できる機能※³も備えています。

※¹ 以降本書ではスマートフォンをスマホと表記しています。

※² 専用アプリケーションソフトウェア「LaresIA ON」をアプリと表記しています。

※³ 詳しくは別冊の LaresIA 取扱説明書をご参照ください。

●株式会社ゴールが ID 情報を書き込んだ専用の ID-Key による認証方式です。

■ テンキーシステムとは（暗証番号認証）

0 ～ 9 まで 10 個の数字ボタンで任意の暗証番号を入力し、施解錠させる機能です。鍵の複製や盗難、紛失などによる不正解錠を防ぐことができます。

●暗証番号による認証方式で、4 ～ 15 桁設定できます。

■ 認証方式：OR 認証とは

ID-Key、暗証番号どちらか 1 つの認証により施解錠させる機能です。

●初期設定時は ID-Key 認証が優先に設定されています。暗証番号認証を優先に変更することができます。

■ 認証方式：AND 認証とは

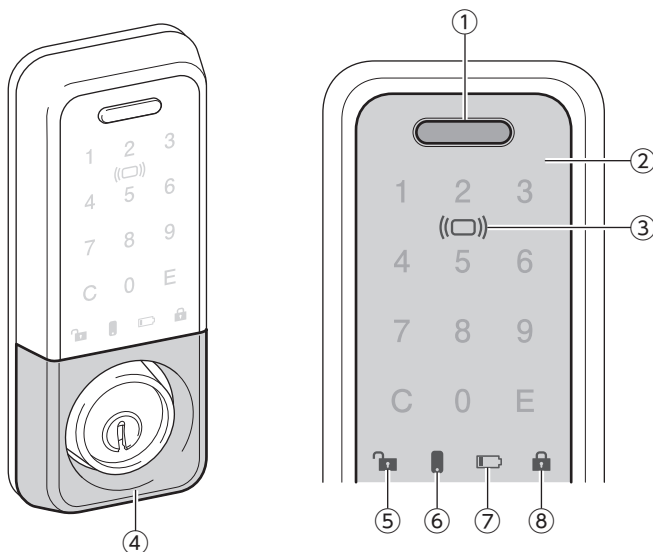
ID-Key と暗証番号両方の認証により施解錠させる機能です。2 つの認証が必要なため、より高度な防犯効果があります。

●ID-Key 認証後、暗証番号認証を行う二重認証方式です。

●「通常モード」で暗証番号を登録していない場合は、管理者用に限り ID-Key 認証のみで施解錠されます。

各部の名称

■ 室外側：リーダーユニット



① メインボタン

- ・リーダーユニットの ON/OFF や、室外側からの施解錠するときなどに使用します。

② テンキー（緑）

- ・リーダーユニット起動表示中に暗証番号による施解錠を行うときなどに使用します。

③ ID-Key（非接触）認証部 ※（緑）

- ・リーダーユニット起動表示中に ID-Key による施解錠を行うときに使用します。

④ シリンダーカバー

- ・いたずらやホコリの侵入からシリンダーを保護します。オープン型とクローズ型があります。

⑤ 解錠表示灯（赤）

- ・リーダーユニット起動中、解錠されたときに点灯し、認証エラーのときは点滅します。

⑥ スマートフォン登録表示灯（緑）

- ・スマホアプリで登録中に点滅し、登録後は接続中とリーダーユニット起動中に点灯します。

⑦ 電池交換お知らせ警告灯（赤）

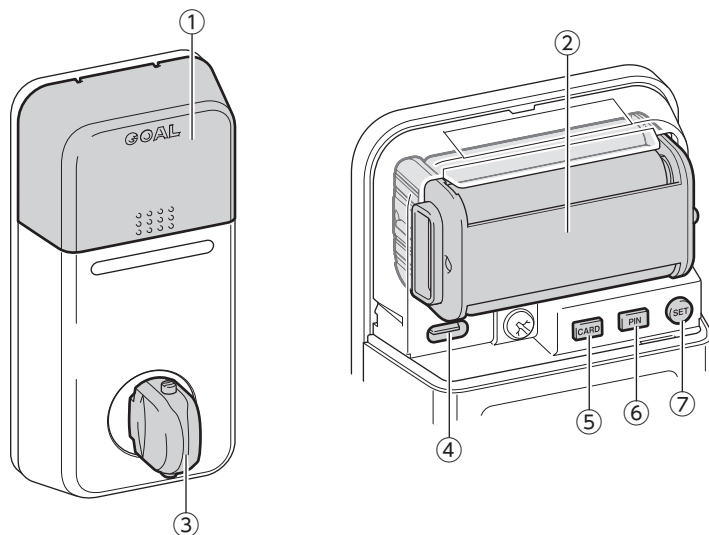
- ・リーダーユニット起動中、電池が切れる約 1 カ月前になると点灯します。

⑧ 施錠表示灯（青）

- ・リーダーユニット起動中、施錠されたときに点灯します。

※ 本書では、ID-Key（非接触）認証部（③）を「非接触認証部」と表記しています。

■ 室内側：サムターンユニット



① 電池カバー

- 電池の交換と各機能の設定を行うときに取り外します。

② 電池ボックス

- 取り外して単三乾電池 4 本を収納します。

③ サムターン

- 室内側から施解錠を行うときに使用します。

④ USB コネクタ

- メンテナンスの際に使用します。通常は使用しません。

⑤ CARD ボタン

- ID-Key の登録・抹消を行うときに使用します。

⑥ PIN ボタン

- 暗証番号の登録・抹消を行うときに使用します。

⑦ SET ボタン

- 機能の設定を行うときに使用します。

2. 認証 Key の登録方法

本製品のご使用前に、施解錠を行うための認証 Key 登録が必要です。認証 Key には ID-Key、暗証番号があります。また認証方式として、認証 Key のどちらか 1 つ使用する OR 認証と、2 つとも使用する AND 認証があります。各権限の詳細については、「各権限 ID-Key と暗証番号の種類」をご参照ください。(各権限 ID-Key と暗証番号の種類→LaresIA 取扱説明書 41 ページ)

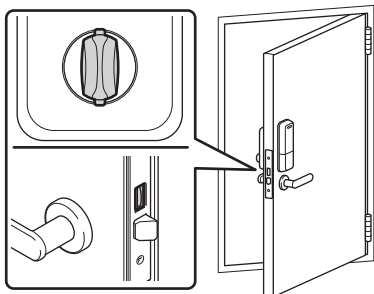
認証 Key を登録する前の準備

① 電池カバーを取り外す

- ・操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。(電池の交換→14ページ)

② 錠前を解錠状態にする

- ・サムターンを操作(縦)して解錠状態にしてください。
- ・室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



知識

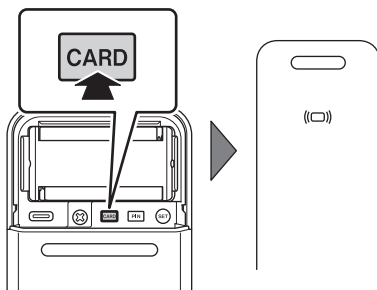
●ここでの登録方法は認証 Key それぞれの新規登録操作になります。

- ・登録完了後の追加登録方法につきましては、ID-Key と暗証番号の登録(変更)・抹消をご参照ください。(ID-Key と暗証番号の登録(変更)・抹消→18ページ)

ID-Key の登録方法

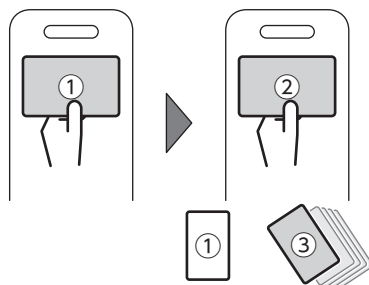
① サムターンユニットの「CARD」ボタンを押す

- ・リーダーユニットの非接触認証部が点灯します。
- ・約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



② ID-Key を登録する

- ・非接触認証部に ID-Key をかざします。
- ・登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



③ 登録を完了させる

- ・登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、「E」を押して登録完了です。

⚠ 注意

- 登録可能な株式会社ゴールが発行した専用の ID-Key をご使用ください。
- ・登録が無効な ID-Key を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、非接触認証部が消灯します。
- ・それぞれの権限で登録できる数を超えたときは登録認証されず、ID-Key 登録を受け付けなくなります。

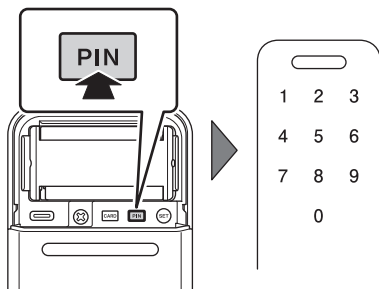
暗証番号の登録方法

⚠ 注意

- 暗証番号を先に登録すると、その暗証番号を抹消するまで ID-Key の登録が行えなくなります。
- ・ID-Key はカードとして形にありますが、暗証番号には形がない（誰が知っているか不明確なもの）として、セキュリティの位置付けは、「高」：ID-Key > 「低」：暗証番号となります。
- ・暗証番号から ID-Key の登録は、セキュリティ「低」< 「高」へ登録のためできません。（ID-Key から暗証番号の登録は可能です）

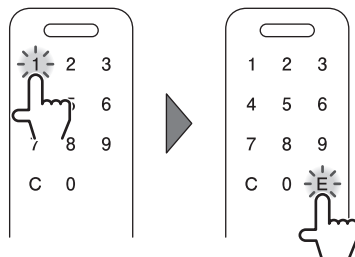
① サムターンユニットの「PIN」ボタンを押す

- ・リーダーユニットのテンキーが点灯します。
- ・約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



② 暗証番号を登録する

- ・4～15桁で任意の暗証番号を入力してください。
- ・入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す）
- ・暗証番号を入力したら、「E」で決定します。



③ 登録した暗証番号を再入力する

- ・再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す）
- ・再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

⚠ 注意

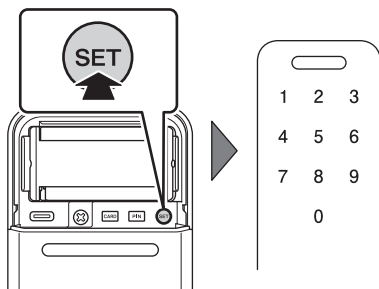
- ID-Key を登録済みの場合は、手順 ② の前に登録した ID-Key の認証が必要になります。
- 暗証番号を忘れないようにしてください。
- ・再入力するときに、暗証番号入力を誤った場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。
- ・認証 Key 登録を暗証番号のみにしているときは、解錠できなくなりますのでメモを取るなどして忘れないようにしてください。

AND 認証の登録方法

- AND 認証を登録するには、ID-Key と暗証番号を事前に登録しておいてください。

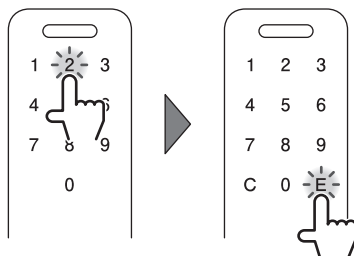
1 サムターンユニットの「SET」ボタンを押す

- ・リーダーユニットのテンキー「0～9」が点灯します。
- ・約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



2 テンキーの「2」を押す

- ・認証方式設定の選択番号「2」が選択されます。
- ・「2」が点滅します。「E」で決定します。
- ・リーダーユニットのテンキー「1」「2」「3」が点灯します。



3 テンキーの「3」を押し、「E」で決定する

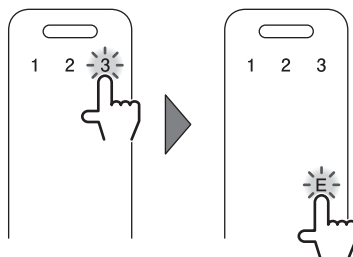
- ・起動時に現在設定されている優先の認証 Key 番号が点滅します。

テンキー「1」：ID-Key 認証優先
(初期設定時)

テンキー「2」：暗証番号認証優先

テンキー「3」：AND 認証

- ・「3」を入力したら点滅します。「E」で決定します。



4 「メインボタン」を押す

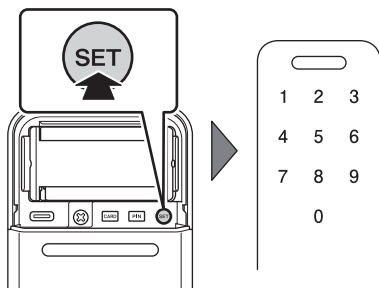
- ・「メインボタン」を押して設定完了です。

■ AND 認証の設定解除方法

- AND 認証時に ID-Key 認証優先、または暗証番号認証優先に戻したいときは、次の操作を行ってください。

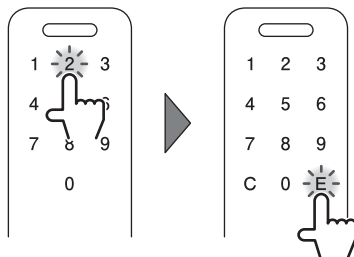
① サムターンユニットの「SET」ボタンを押す

- ・リーダーユニットのテンキー「0～9」が点灯します。
- ・約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



② テンキーの「2」を押す

- ・認証方式設定の選択番号「2」が選択されます。
- ・「2」が点滅します。「E」で決定します。
- ・リーダーユニットのテンキー「1」「2」「3」が点灯します。



③ テンキーの「1」または「2」を押し、「E」で決定する

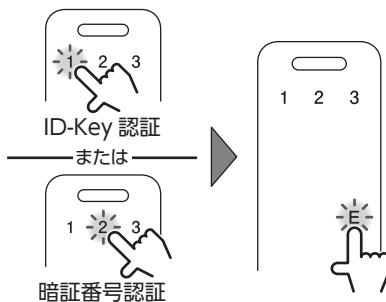
- ・起動時に現在設定されている優先の認証 Key 番号が点滅します。

テンキー「1」：ID-Key 認証優先
(ID-Key 認証を優先にするとき)

テンキー「2」：暗証番号認証優先
(暗証番号認証を優先にするとき)

テンキー「3」：AND 認証
(AND 認証設定時)

- ・「1」または「2」を入力したら点滅します。「E」で決定します。



④ 「メインボタン」を押す

- ・「メインボタン」を押して設定完了です。

登録操作を完了したら

- サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。(電池の交換 → 14 ページ)

3. 入退室の操作方法

登録した認証 Key の ID-Key、暗証番号、AND 認証それぞれの施錠・解錠操作方法について説明します。

- 管理者用、空室用、ユーザー用それぞれの権限で設定された認証 Key でも基本的に同じ操作となります。各権限の詳細については、「各権限 ID-Key と暗証番号の種類」をご参照ください。(各権限 ID-Key と暗証番号の種類→LaresIA 取扱説明書 41 ページ)

開閉センサー（オプション）を設置されている場合は、自動施錠機能を設定することができます。

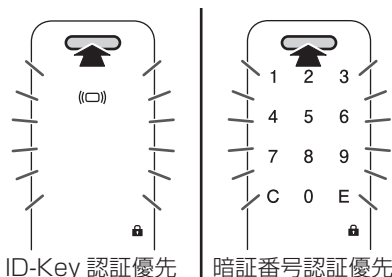
- 詳しくは別冊の開閉センサー取付取扱説明書をご参照ください。

室外側からの施錠 / 解錠

■ ID-Key で解錠する

① 「メインボタン」を押す

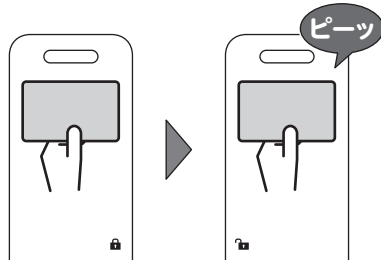
- ・ 施錠表示灯が点灯します。「メインボタン」を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。
- ・ 非接触認証部が点灯しない場合は、もう一度「メインボタン」を押してください。
 - ・ 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



「メインボタン」を押して認証方式を切り替える

② ID-Key を非接触認証部にかざす

- ・ 解錠表示灯が点灯し、錠前が解錠されます。



⚠ 注意

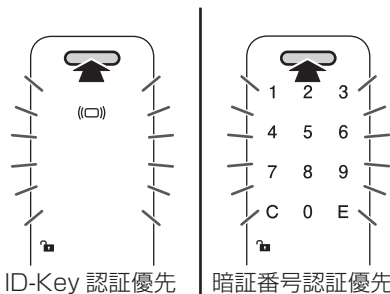
- 登録された株式会社ゴールが発行の専用 ID-Key をご使用ください。
- ・ 登録が無効な ID-Key を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、非接触認証部が消灯します。

③ 扉を開く

■ ID-Key で施錠する

① 「メインボタン」を押す

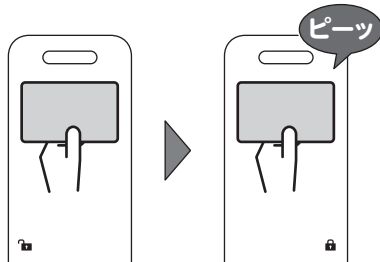
- ・ 解錠表示灯が点灯します。「メインボタン」を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。
- ・ 非接触認証部が点灯しない場合は、もう一度「メインボタン」を押してください。
 - ・ 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



「メインボタン」を押して認証方式を切り替える

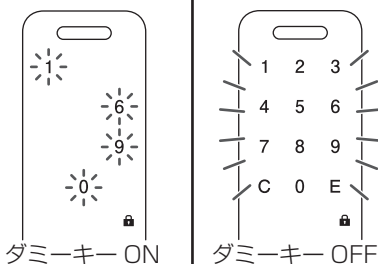
2 ID-Key を非接触認証部にかざす

- ・施錠表示灯が点灯し、錠前が施錠されます。



2 点灯した数字を押す

- ・暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。(ダミーキー機能→16ページ)
- ・点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力する

- ・暗証番号入力中に間違えたときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す)
- ・再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押します。
- ・解錠表示灯が点灯し、錠前が解錠されます。

⚠ 注意

- 登録された株式会社ゴールが発行の専用 ID-Key をご使用ください。
- ・登録が無効な ID-Key を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、非接触認証部が消灯します。

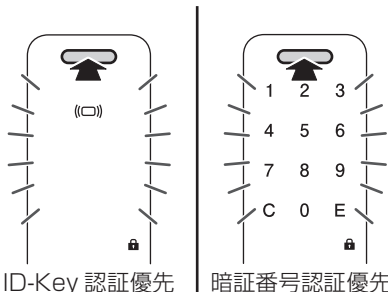
3 扉が開かないことを確認する

- ・ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

■暗証番号で解錠する

1 「メインボタン」を押す

- ・施錠表示灯が点灯します。「メインボタン」を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。
- ・テンキーが点灯しない場合は、もう一度「メインボタン」を押してください。
- ・約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



「メインボタン」を押して認証方式を切り替える

⚠ 注意

■誤った暗証番号を入力したときは

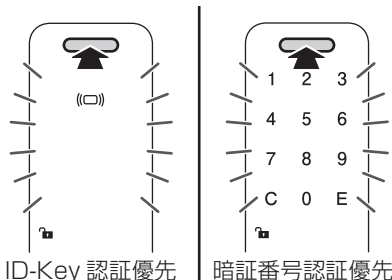
- 登録が無効な暗証番号を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。

4 扉を開く

■ 暗証番号で施錠する

1 「メインボタン」を押す

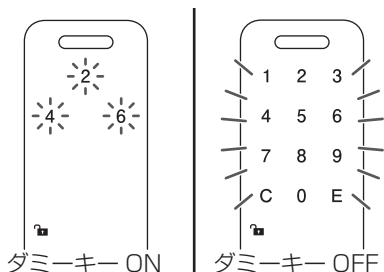
- 解錠表示灯が点灯します。「メインボタン」を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。
- テンキーが点灯しない場合は、もう一度「メインボタン」を押してください。
 - 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



「メインボタン」を押して認証方式を切り替える

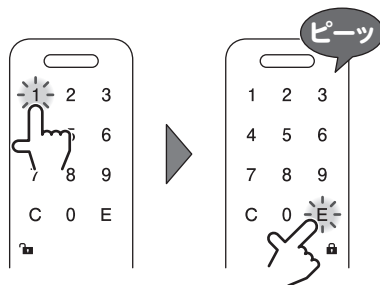
2 点灯した数字を押す

- 暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。(ダミーキー機能→16ページ)
- 点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力する

- 暗証番号入力中に間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す)
- 再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押します。
- 施錠表示灯が点灯し、錠前が施錠されます。



⚠ 注意

■ 誤った暗証番号を入力したときは

- 登録が無効な暗証番号を使用した場合、5回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。

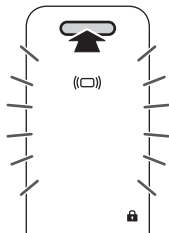
4 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

■ AND 認証で解錠する

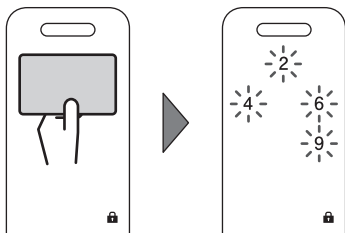
1 「メインボタン」を押す

- ・施錠表示灯が点灯します。
- ・非接触認証部が点灯します。
- ・約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



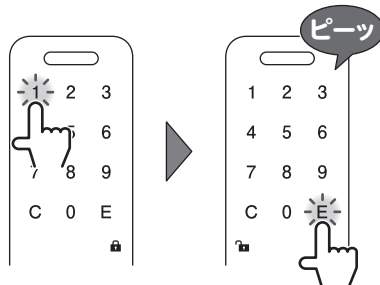
2 ID-Key を非接触認証部にかざす

- ・テンキーが点灯します。
- ・暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。(ダミーキー機能→16ページ)
- ・点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力する

- ・暗証番号入力中に間違えたときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す)
- ・再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押します。
- ・解錠表示灯が点灯し、錠前が解錠されます。



⚠ 注意

■ 誤った暗証番号を入力したときは

- 登録が無効な暗証番号を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。

4 扉を開く

📖 知識

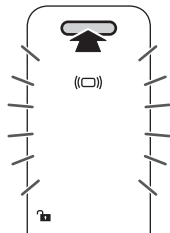
■ 暗証番号の登録をしていないときは

- AND 認証に設定している場合、運用モードにより動作が異なります。
- ・通常モード：ユーザー用、および空室用 ID-Key の認証だけでは施解錠できません。
- ・通常モード：管理者用 ID-Key の認証だけで施解錠できます。
- ・入室管理モード（標準）：AND 認証を設定する事ができません。
- ・入室管理モード（カードのみ）、（お客さま任意 ID）：ID-Key 認証だけで施解錠できます。

■ AND 認証で施錠する

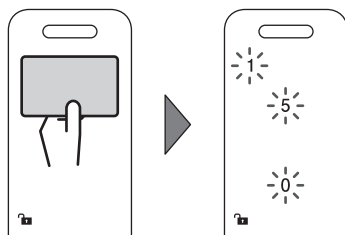
1 「メインボタン」を押す

- ・ 解錠表示灯が点灯します。
- ・ 非接触認証部が点灯します。
- ・ 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



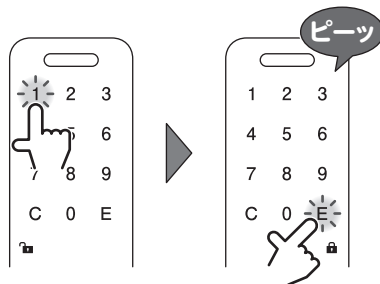
2 ID-Key を非接触認証部にかざす

- ・ テンキーが点灯します。
- ・ 暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。(ダミーキー機能→16ページ)
- ・ 点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力する

- ・ 暗証番号入力中に間違えたときは、「C」を押してください。
- ・ 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す)
- ・ 再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押します。
- ・ 施錠表示灯が点灯し、錠前が施錠されます。



⚠ 注意

■ 誤った暗証番号を入力したときは

- 登録が無効な暗証番号を使用した場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。

4 扉が開かないことを確認する

- ・ ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

📖 知識

■ 暗証番号の登録をしていないときは

- AND 認証に設定している場合、運用モードにより動作が異なります。
- ・ 通常モード：ユーザー用、および空室用 ID-Key の認証だけでは施解錠できません。
- ・ 通常モード：管理者用 ID-Key の認証だけで施解錠できます。
- ・ 入室管理モード（標準）：AND 認証を設定する事ができません。
- ・ 入室管理モード（カードのみ）、（お客さま任意 ID）：ID-Key 認証だけで施解錠できます。

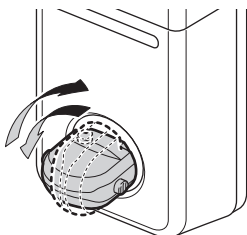
室内側からの施錠 / 解錠

■サムターンの使いかた

住居侵入には、扉の隙間などから工具を挿入して解錠するサムターン回しという手法があります。本製品に備えられているサムターンは、使いやすさと防犯性を兼ねており、サムターン回しを確実に防ぎます。

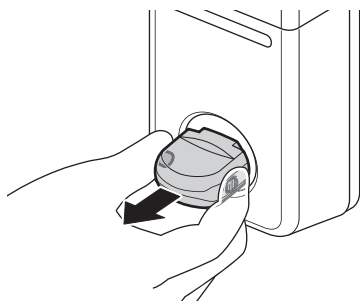
●サムターンを回す

- サムターン中央部に力がかかるよう操作します。

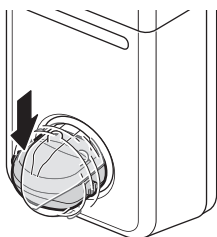


●空転モードに切り替える

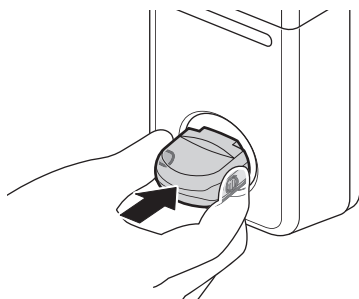
- サムターンのボタンをつまみながら引くと、防犯機能の空転モードに切り替えることができます。



- サムターンが空転しますので、不正解錠を防ぐことができます。



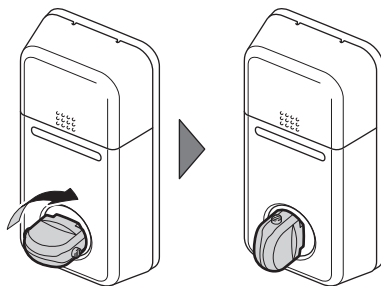
- もとに戻すときは、サムターンのボタンをつまみながら押し込みます。



■解錠する

1 サムターンを回す

- 施錠（横）方向から解錠（縦）に回します。
- 錠前が解錠されます。

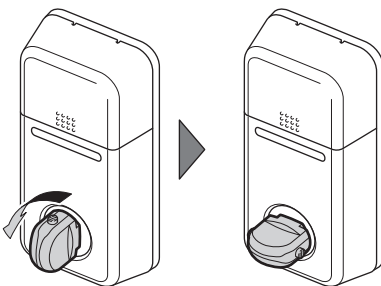


2 扉を開く

■施錠する

1 サムターンを回す

- 解錠（縦）方向から施錠（横）に回します。
- 錠前が施錠されます。



2 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

4. 電池の消耗について

電池の残量が少なくなると、警告灯でお知らせします。

- 完全に電池が切れると施錠操作ができなくなりますので、警告灯が点灯したときはできるだけ早く電池を交換してください。
- 使用する電池は単三アルカリ乾電池、または単三リチウム乾電池（寒冷地の場合）4本をご用意ください。
- 電池寿命は約2年（1日10回の施錠／解錠操作を行った場合）です。

電池交換お知らせ警告灯について

電池残量が少なくなると次の警告灯でお知らせします。

- 周辺機器を設置している場合は、電池残量が少ないすべての機器が警告されます。
- サムターンユニット（上側）の電池交換お知らせ警告灯

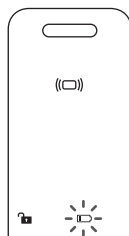
①「メインボタン」を押す

- ・5回のブザーとテンキーに「4」「5」「6」が点滅します。



② 電池交換お知らせ警告灯が点灯する

- ・ブザーとテンキー点滅後、電池交換お知らせ警告灯が点灯します。



電池の交換

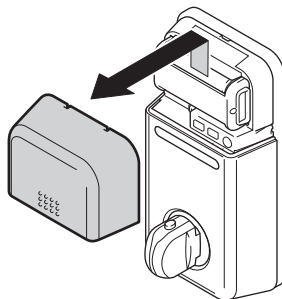
⚠ 注意

■ 電池交換による一部データの消去について

- 記憶されている、いたずら防止タイマーの設定、およびログ用タイマーのデータが消去されます。
- ログ用タイマーのデータは、消去されると過去のデータが読み取れなくなりますのでご注意ください。

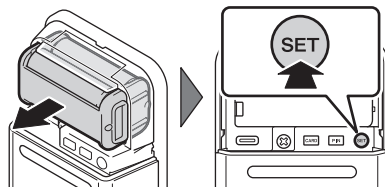
① サムターンユニットの電池力バーを取り外す

- ・上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



② 電池ボックスを取り外す

- ・電池ボックスを取り外します。
- ・電池ボックスを取り外した状態で「SET」ボタンを押す、または約30秒以上待ちます。

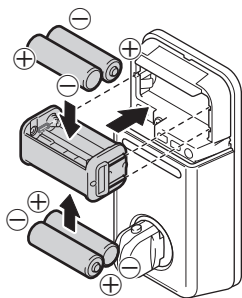


⚠ 注意

- 「SET」ボタンを押さず、すぐに電池を交換すると、電池交換のお知らせ警告灯が消灯しない場合があります。

3 電池を交換する

- 電池ボックスから古い電池を取り出してください。
- 新しい電池を極性マークに合わせて⊖側から取り付けてください。



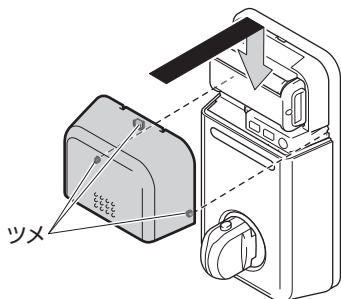
📖 知識

■ ご使用の地域が寒冷地の場合は

- 市販の単三リチウム乾電池 4 本を必ずご使用ください。

4 電池カバーをサムターンユニットに取り付ける

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ3箇所を吻合させます。



5 電池交換お知らせ警告灯を確認する

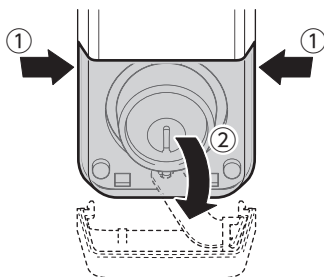
- 電池カバーが確実に取り付けられたことを確認してください。
- 「メインボタン」を押して電池交換お知らせ警告灯が点灯しないことを確認してください。

電池切れで施解錠できなくなったときは

「メインボタン」を押しても反応しなくなり、完全に電池が切れたときはメカニカルキーを使用して施解錠操作を行ってください。

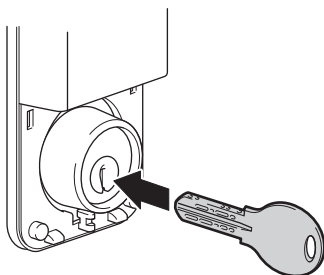
1 リーダーユニットのシリンダーカバーを取り外す (LX タイプのみ)

- シリンダーカバー横を両側から押さえながら前方向に取り外します。
- 錠本体が TX タイプの場合、もしくは LX タイプでオープン型のカバーを使用している場合はシリンダーカバーを取り外す必要はありません。



2 メカニカルキーで施解錠する

- シリンダーにメカニカルキーを差し込み施解錠してください。



3 扉を開ける / 開かないことを確認する

- メカニカルキーで施解錠後は速やかに電池を交換してください。

5. 各機能の設定

工場出荷時の状態で、運用できる設定（通常モード、入室管理モード）と便利な機能が未設定です。各機能を設定後に初期化してもこの状態になります。

初期設定の状態で認証 Key の登録を行うと、「運用できる設定」が通常モード（ユーザーのみ）になります。

（認証 Key の登録方法→4ページ）

（各権限 ID-Key と暗証番号の種類→LaresIA 取扱説明書 41 ページ）

- 通常モード（管理者あり）で管理者起動すると、「各権限の認証 Key」を設定することができます。
- 通常モード（管理者あり）で「便利な機能」を設定することができます。
- 管理者起動と設定方法については別冊の LaresIA 取扱説明書をご参照ください。

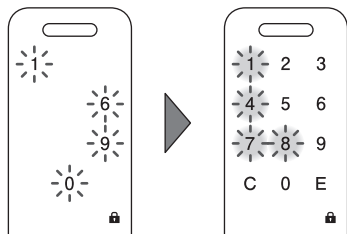
便利な機能

防犯性を高めたり、わずらわしい操作を簡単にするなどの便利な機能を設定することができます。

■ダミーキー機能

長期間同じ暗証番号の使用で、テンキーに残った指紋等の痕跡による特定を防ぐ機能です。

- ランダムに表示された2～4箇所のダミーキーを入力することで暗証番号の盗み見に対しても効果があります。



- 作動条件：
 - ・機能設定でダミーキーが「ON」のとき

■いたずら防止機能

認証操作を6回連続で間違えると、約3分30秒間認証 Key 操作を無効にする機能です。



- 作動条件：
 - ・機能設定でいたずら防止が「ON」のとき
- 作動状態表示：
 - ・5回のブザーとテンキー点滅でエラー表示し、テンキーが消灯する

■知識

■いたずら防止機能が作動中にメインボタンを押したときは

- メインボタンを押してから、さらに約3分30秒間、認証 Key 操作が無効になります。

6. 各権限 ID-Key と暗証番号の種類

各権限 ID-Key と暗証番号の種類

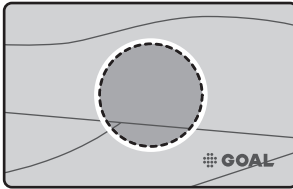
詳しくは別冊の LaresIA 取扱説明書をご参照ください。(各権限 ID-Key と暗証番号の種類→LaresIA 取扱説明書 41 ページ)

■キーフォーマットについて

●ゴール発行専用 ID-Key※

ゴール発行専用 ID-Key は、ゴールフォームのデータが記録された ID-Key です。

- ・株式会社ゴールが発行する ID-Key には、カード、タグなどの種類があります。
- ・非接触認証部に非接触（通信距離約 10mm）での認証となります。



カード



タグ

●お客さま任意 ID-Key

お客さまが所有されている FeliCa、MIFARE などのカードをアプリで登録し、お客さま任意 ID-Key として使用することができます。

- ・入室管理モード（お客さま任意 ID）でのみ使用できます。



FeliCa カード



MIFARE カード

●お客さま任意 ID-Key としては、次のものをご使用が可能です。

例：MIFARE[®] (taspo[®] 等)、FeliCa[®] (Suica[®]、PASMO[®]、ICOCA[®]、Edy[®]、WAON[®]、nanaco[®] 等) Suica[®]、PASMO[®] は印字が薄くなるとカード交換となる事がございますのでご使用には再登録が必要です。予めご承知の程、お願い致します。MIFARE[®] は NXP セミコンダクターズの登録商標です。taspo[®] は社団法人日本たばこ協会の登録商標です。FeliCa[®] は株式会社ソニーの登録商標です。Suica[®] は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。PASMO[®] は株式会社パスモの登録商標です。ICOCA[®] は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。Edy[®] は楽天 Edy 株式会社の登録商標です。WAON[®] は、イオン株式会社の登録商標です。nanaco[®] は株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。

●登録した ID-Key（カードやタグなど）を決して紛失しないでください。

万が一紛失した場合は、登録を抹消して新しい ID-Key を登録してください。紛失した ID-Key による損害は弊社では責任を負いかねます。入室できない場合は、従来の鍵で解錠してください。鍵を携帯していない場合は、鍵の専門業者による解錠をお勧めします。賃貸住宅設備の場合は、管理会社、またはオーナーに相談してください。

7. ID-Key と暗証番号の登録（変更）・抹消

各種 ID-Key と暗証番号の登録（変更）操作、抹消操作について説明します。

- 登録（変更）・抹消操作時に約 10 秒間操作が行われなかったときはテンキー、または非接触認証部が消灯します。また、操作中に「メインボタン」を押しても消灯します。再度、操作を行ってください。

⚠ 注意

■ ID-Key と暗証番号の登録（変更）を行ったあとは

登録（変更）した ID-Key、および暗証番号が認証されることを必ず確認してください。

ID-Key と暗証番号の登録（変更）・抹消

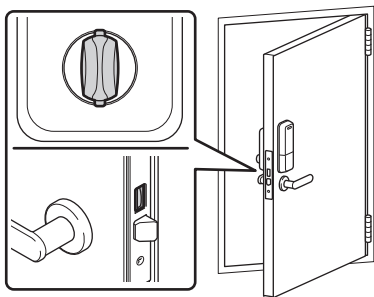
■ 登録（変更）・抹消を行う前の準備

① 電池カバーを取り外す

- ・操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。（電池の交換→14ページ）

② 錠前を解錠状態にする

- ・サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- ・室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



■ 登録（変更）・抹消時のエラー表示

登録（変更）・抹消時に正しい操作が行われなかった場合、5 回のブザーと解錠表示灯点滅でエラー表示し、テンキー、または非接触認証部が消灯します。

⚠ 注意

- 暗証番号を忘れないようにしてください。
- ・認証 Key 登録を暗証番号のみにしているときは、解錠できなくなりますのでメモを取るなどして忘れないようにしてください。

●エラー操作の例

- ・暗証番号入力が 1 回目と確認時の 2 回目で一致しないとき

●エラー表示：



■ユーザー用権限による ID-Key の登録

認証操作に使用するユーザー用 ID-Key を登録することができます。

●ID-Key 登録を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。(各種機能一覧表(サムターンユニット操作)→LaresIA 取扱説明書 37ページ)

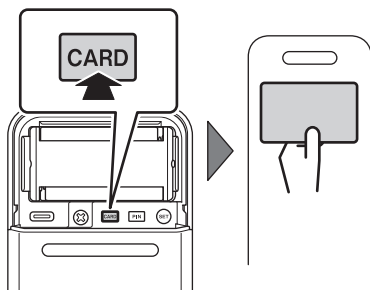
●管理者制限されている場合に ID-Key の登録を行うには、管理者起動が必要になります。

●管理者用 ID-Key が登録されていないときの登録方法。(管理者用の認証 Key 登録方法→LaresIA 取扱説明書 35ページ)

●通常モードで登録することができます。入室管理モードでは登録することができません。

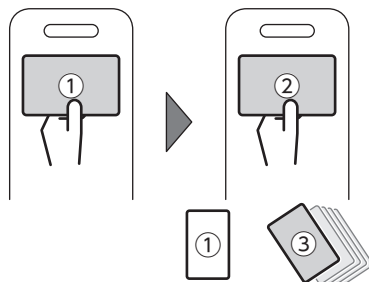
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンを押す

- ・リーダーユニットの非接触認証部が点灯します。
- ・登録済みの ID-Key で認証してください。
- ・ユーザー用 ID-Key が登録済みでも、管理者登録した ID-Key で認証することができます。



2 登録されていない ID-Key を登録する

- ・非接触認証部に ID-Key をかざします。
- ・登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



3 登録を完了させる

- ・登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、「FE」を押して登録完了です。

■ID-Key の個別抹消

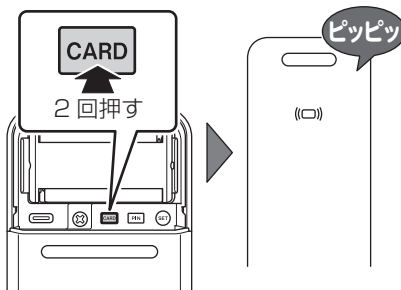
登録されている ID-Key を個別で抹消することができます。

●登録されている管理者用 ID-Key が最後の場合は、抹消することができません。

●最後の管理者用 ID-Key を除くすべての ID-Key を抹消することができます。

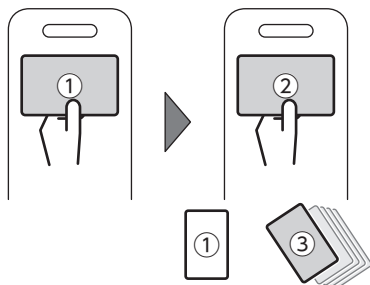
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンを2回押す

- ・リーダーユニットの非接触認証部が点灯します。



2 登録した ID-Key を抹消する

- ・非接触認証部に ID-Key をかざします。
- ・抹消する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。

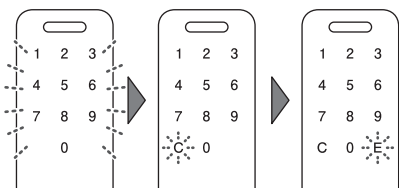


3 抹消を完了させる

- ・抹消したい数だけ ID-Key をかざしたら、「E」を押して抹消完了です。
- ・「ピーッ」という抹消完了確認ブザーが鳴ります。

■暗証番号登録（変更）中のテンキー表示

- 未入力時はテンキー「0 ～ 9」が点灯します。
- 1 ～ 3 桁まで入力すると、「C」が点灯します。
- 4 ～ 15 桁まで入力すると、「E」が点灯します。
- 16桁目からテンキーの入力は受け付けません。



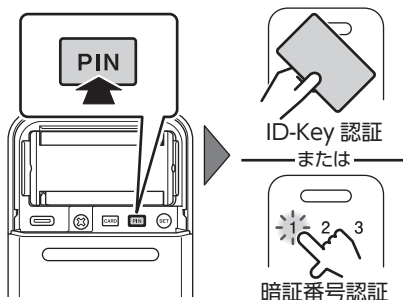
■ユーザー用権限による暗証番号の登録（変更）

認証操作に使用するユーザー用暗証番号の登録、および変更を行うことができます。

- 暗証番号登録（変更）を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。（各機能の設定→16ページ）
- 管理者制限されている場合に暗証番号の登録（変更）を行うには、管理者起動が必要になります。
- 通常モードで変更することができます。入室管理モードで登録、および変更を行うことはできません。

1 サムターンユニットの「PIN」ボタンを押す

- ・リーダーユニットのテンキー、または非接触認証部が点灯します。
- ・管理者用、ユーザー用どちらか登録済みの認証 Key で認証してください。



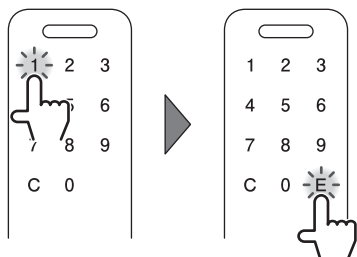
知識

■暗証番号登録（変更）中に認証が必要なときは

- 「メインボタン」を押すと、1 度だけ認証方式（ID-Key、暗証番号）を切り替えることができます。

2 新しい暗証番号を登録する

- ・認証されるとテンキー「0～9」が点灯します。
- ・4～15桁で任意の暗証番号を入力してください。
- ・入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す)
- ・暗証番号を入力したら、「E」で決定します。



3 登録した暗証番号を再入力する

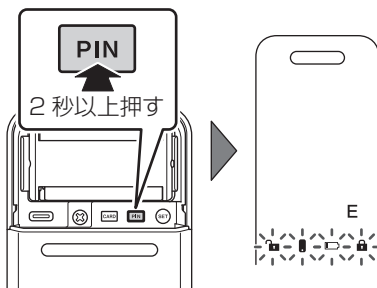
- ・再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- ・「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
(例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す)
- ・再度、登録した暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

■ユーザー用権限による暗証番号の抹消 認証操作に使用するユーザー用暗証番号を抹消することができます。

- 暗証番号を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。(各機能の設定→16ページ)
- 管理者制限されている場合に暗証番号を抹消するには、管理者起動が必要になります。
- 通常モードで抹消できます。入室管理モードで抹消することはできません。

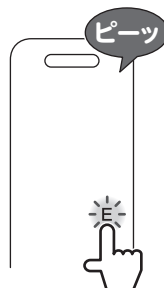
1 サムターンユニットの「PIN」ボタンを押す

- ・「PIN」ボタンを約2秒以上押し続けます。
- ・リーダーユニットの警告、表示灯が点滅します。



2 テンキーの「E」を押す

- ・「E」を押して抹消完了です。



■登録（変更）・抹消操作を完了したら

- サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。(電池の交換→14ページ)

株式会社ゴール  **GOAL**[®] SINCE 1914

<https://www.goal-lock.com>